

(行政報告)

白岡市子ども読書活動推進計画の計画期間の延長について

教育部

市では、次代を担う子どもたちが、自主的に読書に親しみ、豊かな人間性を育くむことができるよう、家庭、地域、学校等が連携して子どもの読書活動を推進していくため、令和3年に「白岡市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動を支える体制の整備や、子どもが楽しみながら本と触れ合うことができる様々な事業に取り組んでおります。

また、上位計画である「第3期白岡市教育振興基本計画」におきましても、子どもの読書活動の推進を「施策の方向性」とするとともに、関連する取組を教育行政における重点事業として位置付け、取り組んでまいりました。

読書はすべての学びの基盤となるものであり、現在策定作業を行っております、「白岡市立学校の適正規模・適正配置に関する計画」におきましても、「図書を活かした学校づくり」を計画における重要な要素として位置付け、検討を進めているところでございます。

市といたしましては、子どもの読書活動推進のための取組を総合的かつ効果的に進めていくため、今年度で満了となります子ども読書活動推進計画の計画期間を、教育振興基本計画の終期であります令和8年度まで延長し、現在策定を進めております次期教育振興基本計画と一体的なものとして定めることといたしましたので御報告いたします。

なお、次期教育振興基本計画につきましては、市の教育振興のための施策に関する基本的な計画であることから、今後も策定状況等につきまして、随時、報告してまいりたいと存じます。